

三木精愛園・三木精愛園保護者会

兵庫県三木市緑が丘町本町 2 丁目 3 番地
TEL 0794-85-8791 / FAX 0794-85-5420
E-mail seiaien@helen.ocn.ne.jp
ホームページ <https://www.hwc.or.jp/seiaien>

カレーハウス moimoi

TEL 0794-84-1014

精愛園だより

みんな愛されたいと思っています



ごあいさつ 園長 岡野 匡伸



この4月に三木精愛園長に
就任しました岡野でございます。
どうぞよろしくお願い申し
上げます。

皆様方には、平素から当園の運営に多くのご理解、
ご協力を頂いておりますこと、厚く御礼申し上げます。

さて、平成18年に障害者自立支援法が施行されて
から、三木精愛園も激動の時代を乗り越えてまいり
ました。その間、多くのご心配やご迷惑をお掛けし
たこととおもいますが、なんとか20年目を迎えるこ
とができるのも利用者さまや職員の努力と保護者さ
まや地域の皆さまのあたたかいご支援ご配慮があつ
てこそと感謝しております。

昨今の物価高騰や労働人口の減少等でますます厳
しさを増す施設運営であります。

しかし、三木精愛園には利用者さまの笑顔や心強
い職員達の思いやりがあります。

当園の目的である「利用者一人ひとりに寄り添い、
『生活の質の向上』と『地域に根ざし、共に暮らす』
を支援する」の旗印のもと、相談から支援まで地域
を結ぶ障害者福祉サービスの拠点として、ご利用者
や地域の方々から信頼され選ばれる施設となるよう
取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬご支
援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年度

三木精愛園の 主な取り組み

1 時代に求められる利用者本位の質の高いサービス提供

(1) 理学療法士によるリハビリ訓練指導の実施

高齢重度化等により日常生活での支援に困難が生じている利用者に対するリハビリ訓練の方法について、理学療法士から指導を受け日頃の実践を行います。また、生活環境についても、随時相談しご利用者様の状況に合った環境設定に努めます。

(2) ノーリフティングケアの定着と実践

安全な移乗サービスが受けられ、職員の負担が少ない福祉機器を有効に活用していくために、ノーリフティングケアを推進していきます。先進施設での現場実習、外部研修への参加を推進し、利用者にとって負担のない移乗動作法を習得すると共に職員の腰痛予防に努めます。

(3) 口腔ケアの充実

歯科衛生士による、利用者様に対するブラッシングと支援員への助言・指導を行い、誤嚥性肺炎予防等の口腔ケアを向上します。また、訪問歯科により利用者全員に対する歯科診療を実施します。

(4) 虐待防止・人権擁護と権利擁護の取り組み強化

対人援助サービスを担う職員として高い倫理観を持って、虐待を防止し人権擁護に取り組むことが出来るよう、全職員に対する虐待防止研修を実施するとともに、毎月園内権

利擁護部会を開催することを通して、開かれた施設づくりを目指します。

(5) 強度行動障害スーパードバイザーの育成と支援力の向上

強度行動障害スーパードバイザー養成事業の拠点施設として、コアメンバー（サビ管・リーダー職員）を中心に支援人材（材）の育成を行います。また、講義や事例検討・実践報告に参加することで、施設全体のスキルアップを目指します。

2 地域共生社会の実現に向けた取り組み

(1) 「カレハウス moimoi」の活用

障害者の働く場と地域住民の憩いの場としての役割を継続していくとともに「接客の仕事を経験したい障害児者」に実習の場を提供します。地域とのよりよい関係と透明性の高い施設作り
地域懇話会・地域連携推進会議を

実施すること、開かれた施設づくりを促進するとともに、地域住民との関係をより良い形で継続していきます。近隣の小学校への福祉授業の提供、小学生を招いて園内でのウォークラリーや福祉用具の体験など地域交流事業を実施します。グループホームでは、清掃活動などを通して地域交流を図るとともに、利用者のニーズを聞きながら外出支援等を行い、積極的な社会参加を促進します。

(3) 「働きたい、働き続けたい」思いをアシストする就業支援

北播磨障害者就業・生活支援センターにおいては障害者の「働きたい、働き続けたい」気持ち大切に、関係機関や企業と連携をとりながら就業支援を行います。また特別支援学校の雇用前職場実習への同行支援を積極的に行います。

3 人材の確保・育成・定着と魅力ある職場作り

(1) 人材育成基本方針を基に、職員一人ひとりが働きたいを感じ専門性や資質の向上を目指すよう、介護福祉士実務者研修、行動援護従業者養成研修等への参加を推進します。

(2) 社会福祉士・介護福祉士・保育士・公認心理師等の実習を受け入れ幅広く実習指導を行います。

(3) 各種研修を取り入れ、雇用形態を問わず多くの職員が参加できるようにします。特に虐待防止研修に重きを置き、接遇研修や施設見学などを行い、支援の質の向上に努めます。

4 持続可能な法人運営

(1) 経営基盤の安定・強化

入所利用率98%以上を目指します。また、日中活動の利用促進を図り、経営基盤の安定・強化につなげ、収支バランスを見極めた施設運営に努めます。

令和7年度

決算報告

(単位：円)

収入の部	
勘定科目	決算額
障害福祉サービス等事業収入	593,703,099
受託事業収入	23,100,455
経常経費補助金収入	6,432,596
過年度収入	5,396
その他の収入	1,042,733
就労支援事業収入	4,323,950
事業活動収入計 (1)	628,608,229
積立資産取崩収入	9,275,000
拠点区分間繰入金収入	952,000
その他の活動収入計 (2)	10,227,000
収入合計 (1) + (2)	638,835,229
支出の部	
勘定科目	決算額
人件費支出	415,572,939
事業費支出	70,949,078
事務費支出	51,010,022
就労支援事業支出	4,335,350
その他の支出	315,706
事業活動支出計 (3)	542,183,095
固定資産取得支出	5,016,660
ファイナンス・リース債務の返済支出	
施設整備等支出計 (4)	5,016,660
積立資産支出	33,845,000
拠点区分間繰入金支出	50,056,000
その他の活動支出計 (5)	83,901,000
支出合計 (3) + (4) + (5)	631,100,755
当期資金収支差額合計	7,734,474
前期末支払資金残高	45,014,145
当期末支払資金残高	52,748,619

日常生活／行事の風景



① ウォーキング大会 ② 新年会 ③ 忘年会 ④ 柿狩り ⑤ 七夕 ⑥ 運動会 ⑦ 農耕作業 ⑧ クリスマス ⑨ 初詣 ⑩ お花見

棟名が変わりました。

●生活支援棟→すずらん

●行動支援棟→カーネーション

さくら SAKURA



現在、さくらでは19名の利用者様が生活されています。月に一回は少人数の利用者様と買い物外出をしたり、昼食会やおやつパーティー等を企画し、利用者様が笑顔で生活出来るよう、職員一丸となって取り組んでいます。

すみれ SUMIRE

現在、すみれでは17名の男性利用者様が生活されています。日中は作業棟（ぼたん）にて軽作業や創作活動をされる方もあり、個々に合った活動に取り組んでおられます。今年度は利用者様に健康で楽しく過ごしていただけるよう支援に努めたいと思います。



すずらん SUZURAN

現在、女性13名の利用者様が生活されております。車いすやシルバーカーを使用されている方もいらっしゃるため、定期的に理学療法士や歯科衛生士にアドバイスを頂きながら、身体機能低下の予防、誤嚥性肺炎の予防に取り組んでいます。利用者様一人ひとりが健康で安心し、笑顔溢れる毎日を過ごして頂けるよう支援します。



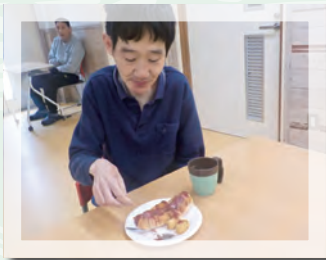
令和7年10月から各

● 女性棟→さくら

● 自立支援棟→すみれ

● 男性棟→つばき

つばき TSUBAKI



現在、つばきでは男性17名のご利用者が生活されています。静かな環境を好まれる方が多く、棟の中では落ち着いて過ごせる雰囲気大切にしています。日中活動の充実を図り、毎日を笑顔で過ごしていただけるよう努めてまいります。

カーネーション CARNATION

現在、カーネーションでは男性利用者が5名で生活されています。利用者様が安全で健康的な生活が送れるよう日々の支援を行っています。また、皆が自分らしく過ごせるよう個々のサポートにも努めています。今年度は園外活動の充実を目標としています。



ばたん BOTAN

現在、ばたんでは在宅、グループホーム、入所棟から通われている利用者様総勢28名が、各自利用曜日に委託作業・創作活動などに参加されています。利用者様の中には施設に隣接するカレー店での作業に就いている方もいらっしゃいます。余暇支援としてレクリエーションを取り入れたり、休日利用日を設けたりもしています。



男性（2ホーム）11名、女性（2ホーム）8名の定員で運営しており、合計19名の方が地域で生活されています。

平日は、地域の事業所や職場へ通っており、休日はそれぞれの余暇時間を楽しんでおられます。

「できることはご自身で」「できないことは一緒に」…その人らしい生活を尊重し、笑顔あふれる毎日をサポートしていきたいと考えております。



みんなで新年度を 迎えるお花見会

天候にも恵まれ、またタイミングも良く満開の桜の木の下で、花見弁当をいただきました。心地よい春風が吹く中で食事をする環境は、利用者皆様を笑顔に変え、桜吹雪の下で美味しそうに召し上がる様子を私たちも伺えてとても楽しい時間を過ごすことができました。



管理栄養士
便り

医務室
便り

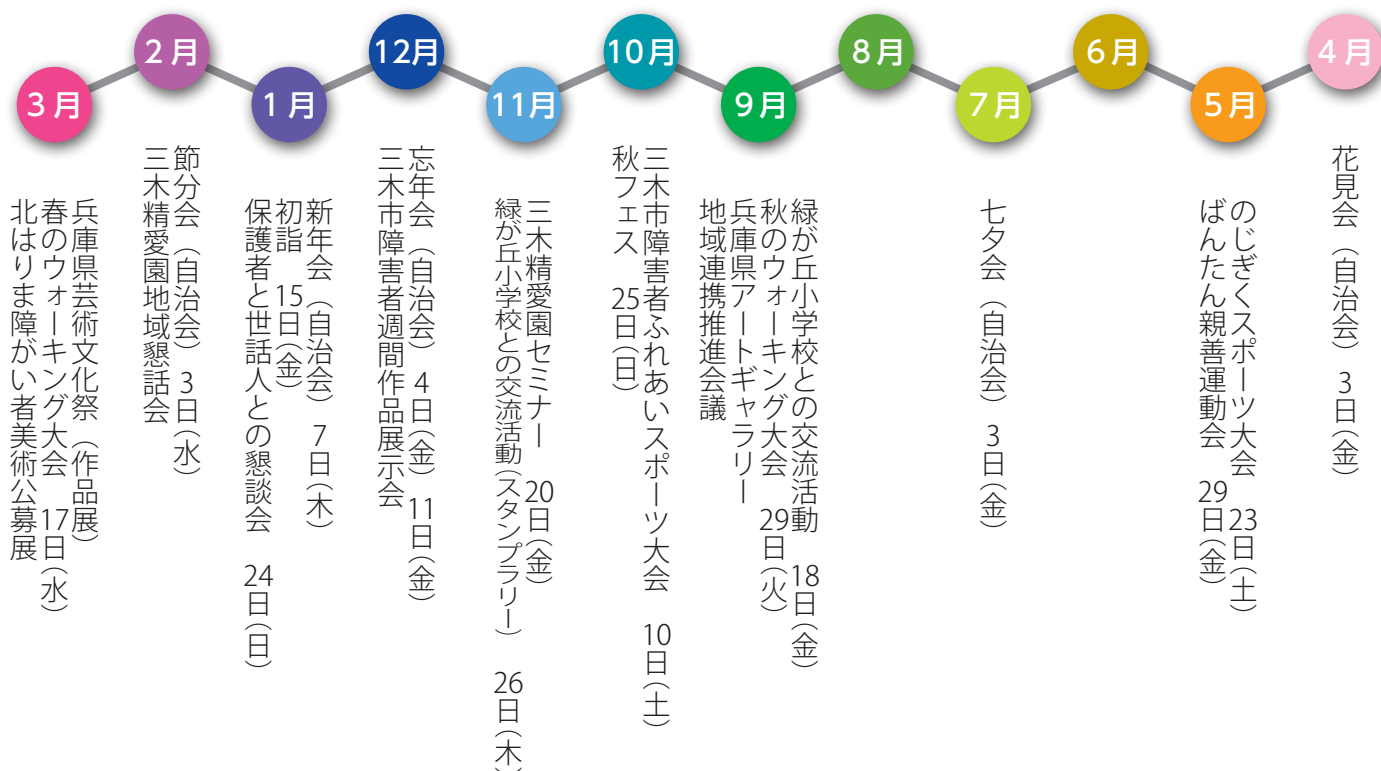
暑さが本格的になる夏は、脱水や熱中症だけでなく、夏風邪や胃腸炎などのウイルス性の感染症が流行する季節です。

手洗い・うがいなど基本の感染対策を徹底し、早期発見に努め、重症化の防止につなげましょう。

また、のどが渇く前からこまめに水分補給や適度な塩分補給を行い、室温や換気にも気を配りましょう。



2026年度 年間行事計画



令和8年度 園内研修計画

三木精愛園では、職員研修推進委員会のメンバーが中心となり、園職員として必要な研修を年間通して計画し実施しています。

内容としては、利用者様の安全・安心の保障や障害の多様性への対応に関して、各種情報や支援方法等を職員間で共有し、さらなる支援力の向上を目指します。

今年度も前年度の実績を基に、園全体で研修に取り組みたいと考えています。

研修内容(例)	講師
感染症・食中毒予防研修	園内講師
虐待防止研修	園内講師
三木精愛園セミナー	外部講師
「家族の思いを聞く」研修	利用者保護者
防犯・防火・災害対策研修	外部講師等
BCPについて	園内講師



北播磨障害者就業・生活支援センター

北播磨圏域(5市1町)に在住・在勤の障害のある方の「働きたい」、事業主の「雇用したい」に応えるべく、就労支援を行っています。

